

—着磁通電時のフラックスメーター保護に強い味方—

フラックスセパレーター

FS-910



特 徴

- 着磁通電時のフラックスメーターへの入力過電圧を保護するサーキットプロテクター

- 着磁通電とフラックス測定の切り替えが一切不要

着磁通電時のフラックスメーターとの入力切り替え装置が不要！

着磁コイルをサーチコイルとしても使用可能！

ここがポイント！

- 水銀リレーや高圧リレーを使用しないのでメンテナンスフリーで高耐久

従来方式の悩みの種だったリレーの個体誤差も生じず、フラックス測定も安定！

- 入力電源(AC100V)が不要で設置場所を選びません

既存の着磁設備にも外付けで簡単に設置可能！

特殊な用途や応用的な使用によっては AC100V が必要なる場合があります（裏面参照）

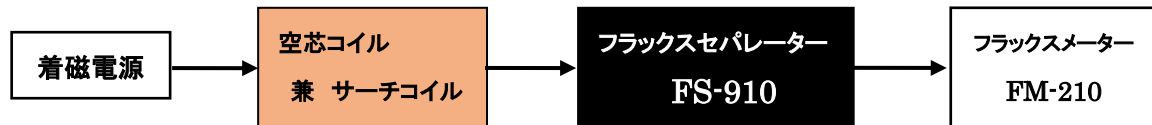


マグネットフォース株式会社

FS-910 の使用例

使用機器や測定方法に応じて様々な使い方が可能に！

【空芯コイルをサーチコイルと兼用した場合】

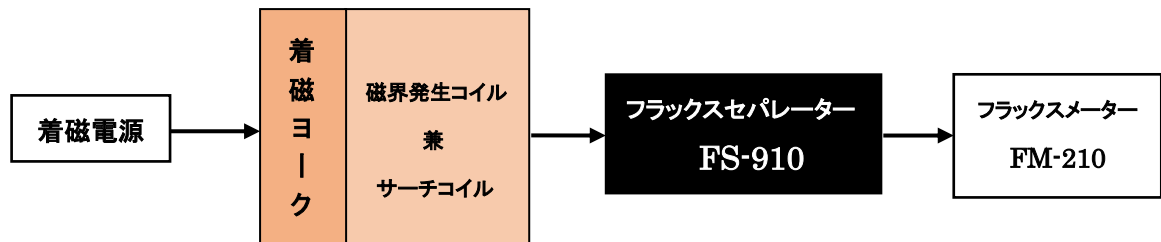


※着磁通電後、充電開始前の待機が可能な着磁電源(充電開始信号付)のみ使用可能です。

【着磁ヨークを使用したローターの着磁の場合】

使用例 1

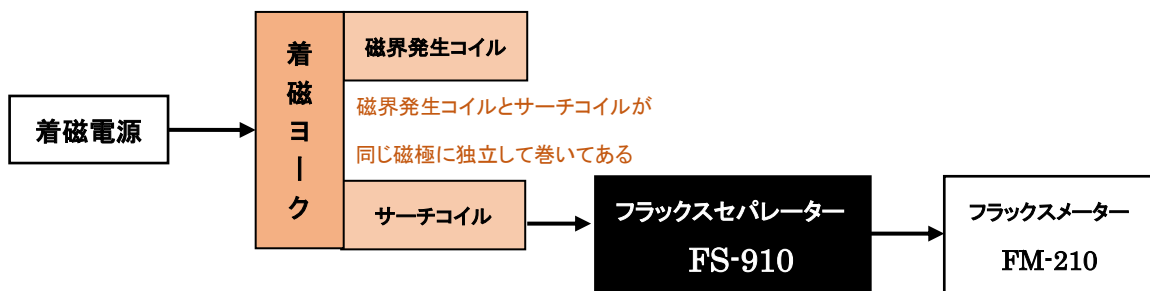
- 着磁ヨークに巻いている磁界発生コイルをサーチコイルとして兼用した時



※着磁通電後、充電開始前の待機が可能な着磁電源(充電開始信号付)のみ使用可能です。

使用例 2

- 着磁ヨークに巻いた磁界発生コイルとは別に、同じ着磁ヨークにサーチコイルも巻いた時



使用例 3

- オプションにより応用的な使い方も可能

着磁通電を自動検知し、内蔵タイマー(オプション扱い)によって遅延信号を出す事で、フラックスメーターのゼロリセット回路を動作させる事も可能。(但しこの場合には入力電源 AC100V が必要となります)



マグネットフォース株式会社

〒564-0053 大阪府吹田市江の木町 20-12
TEL 06-6378-8484 FAX 06-6378-8488
info@magnetforce.co.jp
<http://www.magnetforce.co.jp>